

令和4年度大学コンソーシアムやまがた定期総会 議事録

日時：令和4年6月30日（木）14時00分14時47分

場所：山形大学事務局棟第二会議室（小白川キャンパス）及び
Zoom使用によるWeb会議

出席者	鶴岡工業高等専門学校	:	森 政之	校長（*）
	東北芸術工科大学	:	中山 ダイスケ	副会長／学長（*）
	東北公益文科大学	:	神田 直弥	副会長／学長
	東北文教大学／東北文教大学 短期大学部	:	大桃 伸一	幹事会副委員長／副学長
	放送大学山形学習センター	:	安田 弘法	所長
	山形県立産業技術短期大学校	:	尾形 健明	校長（*）
	山形県立農林大学校	:	菊地 繁美	校長
	山形県立保健医療大学	:	上月 正博	副会長／学長
	〃	:	熊谷 岳郎	幹事会副委員長/理事・事務局長
	山形県立米沢栄養大学／山形 県立米沢女子短期大学	:	阿部 宏慈	監事／学長（*）
	〃	:	佐々木紀子	幹事会副委員長/理事・事務局長
	山形工科短期大学校	:	小幡 知之	校長
	山形大学	:	玉手 英利	会長／学長
	〃	:	出口 毅	幹事会委員長／理事・副学長
	山形県	:	小林 剛也	監事／総務部長
			→代理：金丸 利博 総務部学事文書課長	
欠席者	羽陽学園短期大学	:	渡邊 洋一	学長
	東北芸術工科大学	:	野村 真司	幹事会副委員長／渉外担当部長
	東北文教大学／東北文教大学 短期大学部	:	須賀 一好	副会長／学長
	山形大学	:	栗山 恭直	企画会議委員長／教授
陪席者	山形大学	:	柿崎 悦子	男女共同参画推進室准教授
	〃	:	小山 和佳	エンrollment・マネジメント部長
	〃	:	伊藤 真由美	エンrollment・マネジメント部教育課長
	〃	:	笠原 明子	エンrollment・マネジメント部教育課上席係長
			（*）は、小白川キャンパスで出席	

会議に先立ち、事務局から今年度新たに委員になった4名の紹介及び総会成立の報告があった。

協議事項

1 役員の選任について

会長から、今回、役員の任期2年が終了していることから、幹事会委員長及び副委員長については、去る6月21日に開催された幹事会で選出されていること、会長、副会長及び監事を選任する必要がある旨会則に基づき説明及び確認の後、会長から、自薦他薦願いたい旨発言があった。

次いで、会長から、自薦他薦がないことからこれまで担当いただいた機関に引き続き、お引き受け願いたい旨述べられ、諮られた結果、以下のとおり了承された。

(新役員)

会長	玉手 英利	(山形大学)
副会長	中山 ダイスケ	(東北芸術工科大学)
同	上月 正博	(山形県立保健医療大学)
同	神田 直弥	(東北公益文科大学)
同	須賀 一好	(東北文教大学・東北文教大学短期大学部)
監事	阿部 宏慈	(山形県立米沢栄養大学・米沢女子短期大学)
同	小林 剛也	(山形県総務部)

(敬称略)

新会長から以下のような挨拶があった。

大学コンソーシアムやまがたも18年が経ち、当時に比べれば、今の学生は地域の人々や組織と一緒に活動するための環境が良くなってきたと思う。一方で、18歳人口が減少していることによりかなり厳しい状況がさらに増してきている。今後もコンソーシアム事業についても新しい取り組みを考える時期にきている。

また、県内の高等教育機関への進学率が全国40位と低いので、一体となって協力し、県内外から入学者を確保する。その方向性については、総会・幹事会に限らず、加盟校間同士で情報交換・意見交換を行い考えてきたい。

今回は、令和3年度の事業報告、4年度の事業についての協議となるが、もう少し大きな広がりを持つ話をこれからしていきたい。

2 令和3年度事業報告について

事務局から、資料1に基づき、委細な説明があった。

次いで、会長から、諮られた結果、了承された。

3 令和3年度収支決算(案)について

4 監査報告について

事務局から、資料2に基づき、前年度の繰越金及び雑収入を合わせた収入決算額合計の4,857,061円から支出決算額1,667,510円を差し引いた3,189,551円が、令和4年度への繰越額となる旨委細な説明があった。

引き続き、阿部監事から、資料3に基づき、令和3年度の収支決算の内容については適正である旨の報告があった。

次いで、会長から、両議題について、諮られた結果、了承された。

5 令和4年度機関負担金（会費）（案）について

事務局から、資料4に基づき、令和4年度の機関負担金（会費）収入については、繰越額を勘案し、収容定員割分の会費は徴収せず、機関割分のみ2,115,750円を徴収する旨説明があった。

次いで、会長から、本件について、諮られた結果、了承された。

6 令和4年度事業計画（案）について

7 令和4年度収支予算（案）について

事務局から、資料5に基づき、事業計画書（案）については、第3期事業計画に基づき作成し、令和3年度の事業計画を継続する形としている。また、今年度についても、感染状況の拡大に伴い事業に影響が生じてきており、特にイベント等の開催は控えていたが、今後は状況を勘案の上、実施を検討していきたい旨説明があった。

引き続き、事務局から、資料6に基づき、協議事項4で了承された「機関負担金収入2,115,750円」及び協議事項2で了承された「繰越額3,189,551円」に「雑収入39円」を加え、「収入予算額5,305,340円」となる。また、支出については、令和3年度の当初予算を基に計上している旨の説明があった。

次いで、種々意見交換の後、会長から、両議題について、諮られた結果、了承された。

8 令和5年度機関負担金（会費）（案）

事務局から、資料7に基づき、令和5年度機関負担金（会費）については、令和4年度の収容定員で積算し、コロナ禍以前の収容定員割を入れた負担金額となっている旨の説明があった。

また、例年、来年度予算の要求に必要な機関等もあることから、この時期に翌年度の負担金を提示している旨の補足説明があった。

次いで、会長から、本件について、諮られた結果、了承された。

【配付資料】

- 番号なし 総会委員及び役員名簿並びに会則
- 資料1 令和3年度大学コンソーシアムやまがた事業報告書
- 資料2 令和3年度大学コンソーシアムやまがた収支決算書（案）
- 資料3 監事監査に関する資料（6月6日：監事監査）
- 資料4 令和4年度 機関負担金（会費）（案）
（参考） 令和4年度 機関負担金（会費）（令和3年8月5日総会承認）
- 資料5 令和4年度 事業計画書（案）
- 資料6 令和4年度 大学コンソーシアムやまがた収支予算書（案）
- 資料7 令和5年度 機関負担金（会費）（案）

議事録署名人

会長／山形大学学長

五平 亮 刻

